

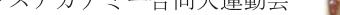
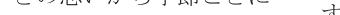
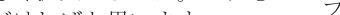
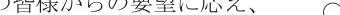
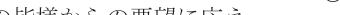
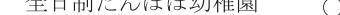
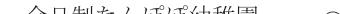
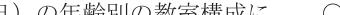
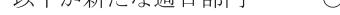
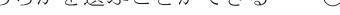
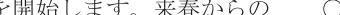
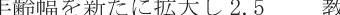
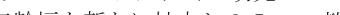
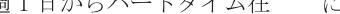
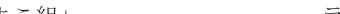
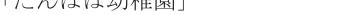
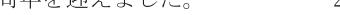
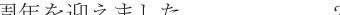
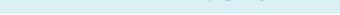
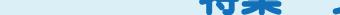
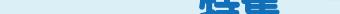
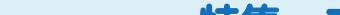


WINTER 2020

フレンド



シップ



NJ キャンパス全日制部門学園祭 ~笑顔と感動が深い学びを生む~

本学園の『学園祭』とは、劇や歌の発表を行う文化的行事の一つです。幼稚部から小学部が同じ校舎で学ぶニューヨーク育英学園の年間行事の中で唯一、幼稚部年少組から小学部6年生までが参加して行われる行事です。

教科の授業時数確保が叫ばれる中、学校行事がその矢面に立っている学校も少なくありません。特に劇などを発表する文化的行事は指導も大変です。そのため、学校によっては学習発表会として、学芸会をはじめ展覧会や音楽会を兼ねて行ったり、総合的な学習の時間や国語や算数等の教科学習の成果を発表したりしています。

本学園の学園祭は、劇やミュージカルに特化した行事であるため、どうしても準備や練習の時間がかかります。しかし、劇をつくることは、他の教科では学ぶことのできない力をつけることができます。生き生きと輝く子どもの姿が多くの場面で見られます。これだけでも、本学園で言う学園祭に特別な力があることの裏付けになるでしょう。本学園では、教科等の学習の発展としての学園祭の存在意義があると考え実施しています。

学校の教育力を体現する学校行事

平成29年3月告示の新小学校学習指導要領解説・特別活動編には、「全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。」と示されています。このことは、学校行事そのものの積み重ねで養われるものというよりは、日常のすべての教育活動によって養われたものが、学校行事の特質によって体現されるものと考えます。

子ども達にとって、学校行事は学校生活の大きな節目になります。また、教科の学習では体験できない多くの学びがあります。

学校には様々な行事があり、その行事一つひとつに目的があります。子ども達は、その目的を達成するために、真剣に取り組んでいます。

「行事」は集団の質を高める三つの大きな力をもっています。

仲間意識を育てる力

合奏の練習を一つ例に挙げても、友達と音を合わせ、みんなと揃える気持ちがなくてはきれいな音は作れません。力を合わせて活動する中で、仲間とともに作り上げる喜びも生まれます。

気を配る心を培う力

共通の目標をもって一緒に何かを作りあげようとなれば、衝突が生まれることがあります。行事への取り組みを通して子どもたちは、自分の気持ちを少し抑えて我慢することや、友達のことを気にかけながら行動しなければうまくいかないということを自然に学びます。



責任をもって成し遂げる力

学園祭の劇やダンス、そして音楽を作り上げる中で、一人ひとりが自分の役割を果たすために諦めずに努力する力が身に付いていきます。

このように、行事は集団の質を高め、質の高い集団はそこに属する一人ひとりを鍛えます。また、集団の中で、自分の存在価値を認識したときに、集団はさらに向上し発展していきます。望ましい集団として育つほどに、一人ひとりをより良く成長させようとするのです。



学園祭の存在意義

幼稚部と小学部の全学年が各30分弱の発表をします。子ども達一人ひとりが活躍できるように担任が台本を作り、練習を重ね、人前で発表することで自己表現力を向上させます。また、图画工作の時間には、全学年がそれぞれの劇に合わせた4m×8mの大きな背景画をクラス全員で描きます。11月末の学園祭本番に向けて、9月末から始まる学級や图画工作での取り組みには、多くの時間を費やしますが、他の活動や授業との関連性をもたらす横断的な取り組みとして成果を上げています。子ども自身が伝えることの大切さを実感していく重要な行事として位置付けられています。

学校は、様々な力や、望ましい心情や態度を育てる場です。子ども達が学園祭で学んだことは、大別すると、自己の表現力と協働における社会的な態度になります。この二つを身に付け、また一つ成長の階段を上ることができたと言えます。このことは舞台で演じる子どもの様子以外からも分かりました。見逃してはいけないことは、舞台裏での子どもの動きです。演技中に、舞台の袖で、子どもがどのように動いていたか、これこそ上述の力と態度とが試される動きなのです。学園祭を通して、行事で育つ力も大切だということを改めて思います。



子ども達にとって、学園祭は学校生活の大きな節目になります。また、教科学習では体験できない多くの学びがあります。

「めあて」がはっきりしている

劇では、ゆっくりと大きな声で発表し、みんなに合わせて演技します。そして、何よりも、お家の人にかっこいい姿を覗てもらうことになります。観客に楽しんでもらうには、自分達が楽しもうという気持ちになり、そのことが意欲的な取り組みにつながります。

一人ひとりに役割があり、活躍できる場面がある

出番が多い少ないかは、問題ではありません。大勢の人の前で表現することが、本人にとって最大の課題なのです。

練習から新たな意欲が生まれる

練習してうまくできるようになったり、友達との練習が楽しくなったりする機会がたくさんあります。一つの目標に向かって全員で取り組むことにより、友達と協力したり、友達の演技を見てほめ合ったりするなど、自分の演技がより良いものとなるように高め合う気持ちが育れます。また、全員が主体性をもち、問題を解決したり、より良いものにしようとアイデアを出し合ったりします。

一人ひとりに評価がある

子ども達の頑張りをほめてくれる人がいます。大人達は、つい何気なく出来映えや完成度を気にしますが、子ども達は劇団員でもなければ、歌手でもありません。大勢の人の前での発表は、緊張してしまうのは当然です。その緊張した中の発表は賞賛に値します。発表後の大きな拍手は、子ども達の満足感を生みます。そして、さらに大切なのは、親にしか分からない「我が子なりの頑張り」をほめてもらうことです。

6年生担任の言葉

6年生にとっての学園祭は、小学校生活最後の大きな行事です。一人ひとりが力を出し切り、役を演じ、友達と協力し助け合って作り上げる劇は、まさに6年間の集大成。全員が最高のパフォーマンスを望んで努力する、そんな場だからこそ、子ども達は大いに成長できるのです。今年度の6年生は、「今までとは違う、私たちにしかできない劇で終わらない。」という意見から話し合いが行われ、「火垂るの墓」の演目決まりました。感動と平和への思いを観客に伝えたいという考えのもと、子ども達は練習に取り組みました。劇のために、子ども達は戦時中の日本の様子や現在も戦争で苦しむ国々について調べ、当時の人々の気持ちを考え、劇の中で表現しました。本番の演技を終え、会場は涙に包まれました。劇の終わりでの「世界が平和になるために。」の一言には、子ども達の未来への思いが込められていました。戦争をテーマにした難しい題材は、まさに6年生にしかできない劇でした。

学園祭を通して、新たなものを作り上げること、新しいことに挑戦する面白さ、世界平和の大切さ、そして、仲間たちと成し遂げることの喜びを、子ども達は感じた事でしょう。



学園祭の取り組みは、一人ひとりの頑張りが劇の完成につながり、友達との協力や助け合う活動を通して、大事な「やる気」を育てる絶好の機会です。子どもだけでなく、教師も全力で学園祭に向けて取り組みます。学園全体が全力で取り組むことで、信頼関係、一体感が生まれます。教科の授業時数確保が呼ばれる中でもなお、実施をやめない理由がそこあります。そして、この表現力、道徳性、チームワーク力が、子ども達にとっての将来の生きる力となる信じています。

NJキャンパス全日制幼稚部のバイリンガル教育

NY育英プリクロスマソッド 言語選択制「ことばの時間」の導入

多様なニーズに応えるために

NY育英学園全日制には、様々な背景を持ち、また様々な将来の方向性を持った子ども達が集まっています。すなわち、④日本人の両親を持つ子、⑤片親が日本人である子、さらに⑥両親とも日本語を話さない子といった様々な家庭のバックグラウンドがあり、そこに①日本から一時的にアメリカに来て数年後に日本に帰る子、②日本から来てそのままアメリカに永住する子、③アメリカで生まれ育ちそのままアメリカに永住予定の子、④アメリカで生まれ育ったけれど将来は日本に行く予定の子といった、違う出発地から学園を経由し将来の目的地へと向かう、様々なレールに乗った子ども達が集まっています。

こうしたことから、子ども達の言語学習におけるニーズは様々ですが、保護者の皆様が現地校ではなくNY育英学園を選んで下さっている理由の1つは、人格形成や家族との絆を作るのに大切な幼少期に、日本の心を大切に日本語を母語として定着させる、あるいは日英バイリンガルとなる基盤を幼少期に身につけることを期待されてのことと受け止めております。

言語選択制「ことばの時間」の導入

人々、日本から渡米し、数年のうちに日本に帰国する日本人家庭に育った子ども達が、NY育英学園全日制の幼児・児童の大半を占めていましたが、このところ、特に小学部に金曜一日英語の日を導入した2011年以降、アメリカに生まれ育ち英語を第一言語とする子ども達が増えてきました。そして、こうした子ども達の保護者のうち幼稚部の保護者からは、2017年度からの毎日の英語導入後、日本語の時間を逆に増やして欲しいという意見が聞こえるようになりました。

そこで浮上してきたのが、言語を選択できる時間を設ける案でした。討議を重ねたうえで、2018年第二学期以降試行期間を設け、2019年度より、毎日の英語のうち年中と年長組において、週に1回は言語選択制の時間とし、「ことばの時間」と名付けて、希望により英語と日本語のクラスに分かれ、同じテーマで学習することになりました。

【これまでのテーマ】

4月：あいさつと先生の指示の言葉

5月：動物 6月：食べ物

9月：スポーツ 10月：ハロウィーン

11月：体の部分の言葉

12月：クリスマスなど冬の祝日

※それぞれのテーマに沿った言葉を英語または日本語で学習する。学習する言葉はプリントを準備し、家庭で復習できるようにする。

「ことばの時間」導入の成果

2019年度第一学期より、年中および年長組に週に1回の言語選択制「ことばの時間」を導入して以来、日本語を伸ばしたい永住組、日本語を中心にしつつも英語も身に着けてほしい駐在組の双方に好ましい効果が見られるようになってきました。

【年長組日本語のクラスの様子】

年長組では、自宅でバイリンガルの環境にある永住組の幼児が「ことばの時間」に日本語のクラスを選択し、学習しています。「クラスでは、語彙を増やすことと発表力をつけることに力を入れています。ことばの時間を導入してから、子ども達の日本語の覚えが早くなつたようです。今まででは日本語が強い子ども達の中に埋もれて、自分から進んで発表する機会が少なかつた子ども達が、少人数のクラスになることで、日本語で発言する機会が増えて自信がついてきたようで、その後普段のクラスに戻っても、みんなの前で進んで発表できるようになりました。日本語ならではの細かい言葉の使い方も丁寧に教えることができるので、きちんとした日本語が話せるようになってきました。それに、最初は全然日本語が話せなかつた子も、以前よりも日本語のキャッチアップが早いようです。

(年長組担任: レスコビッツ)



【年中組日本語のクラスの様子】

年中組では、自宅でバイリンガルあるいはトライリンガルの子と、日本語に問題はないが本人の希望でもっと先生と日本語で話がしたい、あるいはアメリカ滞在は長くないのでできるだけ日本語に多く触れてあげたいと望む保護者の希望で日本語を選択している子といった、日本語のレベルがまちまちな子ども達が集まっています。

「日本語のレベルが違う子ども達が一緒に学んでいますが、少人数なので、質問や活動の難易度を変えることで、それぞれが学ぶことのできる時間になっているようです。日本語が第二言語の子ども達の場合、日本人の家庭に育つとあまり気に留めない助詞の使い分けや言い回し、例えば『知っている』の反対は

『知っていない』ではなく『知らない』と言うこととか、『だから』と『～から』の使い分けなどを丁寧に直してあげられる時間になっています。それを聞いている日本人の子たちも、普段あまり気にしていないことを考えられるようで、興味深い時間になっているようです。(年中組担任: 堀田)



【英語のクラスの様子】

一方、週5日のうち4日は全員一緒に英語をネイティブ講師に教わっている子ども達。朝の英語の時間では、普段は英語の強い子ども達が発言が多いですが、「ことばの時間」では、日本人の子ども達がより積極的に発言できる機会になっています。また「ことばの時間」の後にクラスが分かれた子ども達が、それぞれお互いが活動した内容について話をし、刺激しあっているようです。

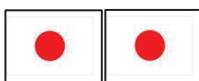


今後の期待と課題

「ことばの時間」は現地校で日本人の子どもたちがクラスから取り出されて、ESLのクラスで英語の基礎を集中的に学ぶのと似た効果があるようです。ただ、NY育英学園では日英のバイリンガル教育をうたい、英語にも力を入れていることで、現地校では難しい日英バイリンガル教育を、平日に同じクラスの仲間と行うことができるのが大きな魅力となっています。

今後の課題としては、「ことばの時間」における日本語のレベルの広がりが出てきた時のクラス分けが挙げられますが、保護者の皆様からの声を組み入れながら、今後の改善につなげていきたいと考えています。

NJ キャンパス



サタデーNJ校 幼児部のススメ Q&A



Q1:日本人夫婦の家庭だけど、なぜ幼児部からの入園が良いの？

日本人夫妻のご家庭より「うちの子供は日本語がとても強いんです。だから、1年生からの入学でいいと思います。」と伺うことがあります。実は、ご家庭で使う語彙には限界があります。そして、ご家庭での会話は、ほとんどが文章ではなく、単語での会話なのです。幼稚園では、紙芝居や歌を歌うこと、また、保育者や友達との会話で、敬語や擬態語等の幼少期に一番入れるべき日本語としての言葉のシャワーをたくさん浴びます。それらを保育活動の中で聞き使うことにより、少しずつ少しずつ語彙力として積み重なり、この語彙力が小学校へ進んでからの日本語力の源となります。

また、平日に現地校に通っている日本人家庭のお子さんの中には、実は、英語で苦労をしている子が大変多いのも事実です。彼らには、大好きな、そして安心して一日過ごすことができる、心のオアシスとなる幼稚園が必要です。ぜひサタデーNJ校で「週に一度の日本」を楽しんでください。



Q2: 片親は日本人だけど、なぜ幼児部からの入園がいいの？

保護者のどちらかが日本語話者ではない場合、ご家庭では英語の会話が主体だと思います。その場合はやはり日本語そのものに触れる機会が少なくなります。まずは幼児の頃から、土曜日の1日保育で、日本語の環境にどっぷりと浸かり、楽しい保育の中から、自然な日本語を体得していきます。

サタデーNJ校を卒業したご家庭（お父様が英語話者、お母様が日本人）のお話を先日聞きました。サタデーNJ校に入るまで、お母様が日本語でお子さんに話しかけても常に英語で返答をしていたそうです。ところがサタデーNJ校幼児部に通い出した初日、寝るまでお母様への返答が日本語だったそうです。そして、週を追うごとに日本語で話す時間が一日一日と長くなり、1ヶ月も経たないうちに、お母様との会話は全て日本語になったそうです。お母様は、「きっかけはとても大切です。小さいころから貯めていた日本語が、サタデー幼児部に通い始めたことによって、爆発した感じです。」と仰っていました。このように、幼児部の時代から日本語で一日過ごすことがとても大切だと考えています。

お問い合わせ／サタデースクールディレクター：半場 綾子

Q3: 他に幼児部から勧める理由は？

サタデーNJ校では日本の幼稚園と比べて特別なことをしているわけではありません。しかし、アメリカとは違う保育活動をしています。

例えば、折り紙や製作を行うことで、まずはさみの使い方を学びます。力の入れ方、切る際の紙の動かし方等を保育の中で自然と体得します。また、糊の使い方も大切です。日本の保育では、手で付ける「ヤマト糊」を使用します。張り付ける物の大きさや形を把握し、糊の量の調整を考え、貼られる紙を貼り易いように準備します。これら一連の作業ができるように、現地校では導かれません。日本の幼稚園の保育では、大人には当たり前の作業を、遊びを通して一つ一つ体得していきます。これらをキチンとできる子がアメリカでは“器用”な子と言われます。物事の順番を幼稚園の時期から自然と学ぶ、これが「幼稚園での遊び」なのです。そしてこの遊びが、小学校の学習の下地を作っています。

【半場ディレクターより一言】

たくさんの友達と一緒に楽しく一日を過ごしましょう。日本語のシャワーを体と心にいっぱい浴びて、すぐすぐのびのびと日本の学校生活を満喫してください。

アフタースクールの魅力

平日夕方！アフタースクール

子どもを現地校に通わせながら、「日本語をもっと学ばせたい」「日本語での活動や学習の場を深めさせたい」という要望をお持ちの方や、「幼児期だからこそ大切な日本語を学ばせたい」、「母国語である日本語を大切にしていきたい」とお考えの方も多いのではないでしょうか。



そんな声にお応えしてNY育英学園ではアフタースクールプログラムとして平日の午後に「幼児の教室」を開設いたしました。最初はお互いを知らない園児も、音楽や工作、時には運動を通してすぐに仲良くなります。

～平日夕方に日本語保育。

週末は家族で団らんや習い事～

幼児部つばめ組

〈対象〉3歳～5歳の幼児 日本式学年
〈入園資格〉年齢相応の発達段階にあり、日本語による指示が理解できる。
〈内容〉日本語による遊び、製作活動、紙芝居、絵本の読み聞かせや日本のお歌などを縦割りクラスの保育を行います。
〈クラス〉①火曜 ②木曜 ③金曜

〈1日の流れ〉

時 間	内 容
3:30～3:45	登園（ドライブスルー）
3:45～3:55	お絵かき、カルタ等自由な遊び、裏庭遊び
3:55～5:15	リズム体操、絵本の読み聞かせ絵画制作 音楽リズム、ゲーム等の活動
5:20～5:30	おやつの時間
5:30～5:45	ことば遊び、歌、紙芝居の読み聞かせ
5:45	降園（ドライブスルー）



アフターカラブ・ワークショップ

幼児部クラブ：月～木 2:30-3:20, 金 12:50～
・年中＆年長ダブルダッチ（火曜日）
2本のロープを交互に回して跳ぶスポーツです。持久力、リズム感、そしてチームワークも自然に身につきます。世界優勝経験のある講師が指導いたします。

・年長キッカーズ / 年中コロコロ

（月曜・水曜）
基礎的なテクニックやルールを中心に学び、サッカーの楽しさを十分に味わい、楽しく活動をします。コロコロはボールを使った運動を中心に行います。

・年少～年長ダンス（木曜）

リズム遊びなどを通して楽しくダンスをしたり、振りを付けて幼稚園のダンスとは一味違った“クール”なダンスを習います。

・年中＆年長水泳（金曜）

水に慣れることから始め、ビート板や水泳器具を使ってバタ足の練習。バタ足が安定し始めたらストローク練習に入ります。初心者には足元にプラットフォームを設置して安全に指導します。小学生は日本の授業で習う泳法の指導をします。

*外部プールを使用

・年少～年長ぴょんぴょん

（それぞれ月・水・金）
ぴょんぴょんクラブは幼児向けの器械体操クラブです。でんぐり返しなどの簡単なマット運動や側転やブリッジなどの高度な技、鉄棒、跳び箱、柔軟体操などの活動を行います。



お問い合わせ/NJキャンパスアフタースクール・クラブディレクター：加藤 義隆

NJキャンパス

サンデーNJ校 幼児部の魅力



① 日曜日の午後からの保育・授業

例えば土曜日は習い事へ通う、家族や友達と過ごしたいという方、また日曜日の午前中も、ゆっくりしたいという方は、日曜日の午前中を自由に過ごし、午後から比較的ゆったりとしたペースで日本語を学ぶことができます。

② 日曜日午前のクラブ活動

土曜日はゆっくりしたいけど、日曜日は日本語指導による学習、習い事を1日にまとめて参加したいという方のために、日本語による様々な教室が開催されています。

- ・日曜野球教室：春期と秋期開催。親子で参加が可能。
- ・日曜日音楽教室：ピアノとバイオリンの日本語によるプライベートレッスン。
- ・日曜寺子屋アカデミー(小学生対象)：書道【毛筆・硬筆】、そろばん、理科実験、アート、料理教室を含むユニークなプログラム。
- ・自習室プラス(小学生対象)：宿題から家庭学習まで、個別にサポート。



幼児部のご紹介 年中/年長クラス

不足しがちな日本語との接觸を少しでも補い、充足させるために日本語による歌や言葉遊びを積極的に取り入れています。

ある日の1日>

12:50～1:00 登園

お家でお昼ご飯を食べてから学校へ登園です。ドライブスルーでは先生がお迎えです。



1:00～1:30 自由な活動

大型積み木などを使って自由に遊ぶ時間です。お友達と一緒に遊びながら、相手の気持を考える協調性や、説明するための言語能力、コミュニケーション力などを身につけていきます。



1:30～3:00 全体活動①

子ども達が楽しみながら日本語を学べるように様々な活動を取り入れています。お昼の会から始まり、歌遊び、折り紙、製作、言葉遊びなど、いろいろな活動を通して様々な表現に自然に慣れ親しむことができます。お天気が良い日は、外遊びもします。お友達同士で沢山お話をしたり、聞いたりできるような雰囲気作りを心がけています。



3:00～3:30 おやつの時間

手を洗って、「おやつのうた」をみんなで歌います。

3:50～4:30 全体活動②

運動の時間として、体をふんだんに使った活動をしています。鉄棒・跳び箱・大縄跳びなどをします。

4:30～4:50 帰りのしたく

お友達と楽しく過ごした後は、絵本の貸出しの時間です。毎週2冊、好きな絵本を選んで借りることができます。紙芝居の読み聞かせの後、「お帰りの歌」を歌って、降園します。

【幼児部担任より一言】

現地校で過ごす時間が長くなるにつれて、日本語よりも英語で話す方が、楽（または、簡単）になっていきます。自由遊びでのお友達との会話も、使い慣れた英語になってしまっています。遊びや活動を通して、日本語でどのように話せば良いのか、保育者が一緒に遊んだり、関わったりしながら日本語での伝え方や語彙を指導・援助しています。



お問い合わせ／サンデースクールディレクター：大村 功

りんごラーニングセンター きりんのへや こども園 の魅力

ニューヨーク育英学園にきりんのへやこども園が誕生してから、もうすぐ20年を迎えます。最初は学園園舎内に小さなクラスを1部屋設けてスタートしたのが始まりです。現在は、そのニューヨーク育英学園園舎から徒歩5分のFort Leeに広々とした保育室とプレイルーム、砂場や菜園もあるアウトドア・プレイエリア、そして親子クラスの施設や、英語や日本語を学ぶ語学部門も併設した、広々とした施設を設けています。毎日、小さな子ども達の大きなわいわい笑い声がこだましています。

では、このりんごラーニングセンターのきりんのへや こども園を魅力をいくつか紹介いたします。

① 日本語による保育

2歳から4歳ごろの時期は、成長の過程で母国語を形成する一番大切な時期です。この時期にたっぷりと日本語のシャワーを浴びて生活のリズムを作ることは、言葉のみならず気持ちの安定にもつながります。きりんのへやこども園では、約千冊に及ぶ豊富な量の紙芝居や、棚に入りきらないほどの絵本の蔵書があり

それらの読み聞かせを毎日毎日ふんだんに取り入れています。また、日本の歌、わらべうた、手遊び歌なども朝の会でたくさん用いています。

② フレキシブルな長時間保育

保護者の方のご要望にできる限りお応えできるように、朝7時半からの早朝保育と、夕方は6時までの延長保育を設けています。また、ドア・ツー・ドアのスクールバス通園や、給食制も選択する事も可能となっています。

③ 多彩なプログラム

2歳半や3歳から始める子ども達は、まず、初めて、家ではない園での、そして友達と一緒に過ごす



ための生活習慣を身に着けることから始まります。登園時の身支度、排せつ習慣、片付け、並んでの活動、順番があること、飲食を友達とする、午睡、降園時の身支度などなど、沢山の初めてを経験して、身に着けていくことが大きな目標です。その目標を達成するため毎日の色々な経験材料として、五感をいっぱい使っての多彩なプログラムを用意

しています。保育室で行う折り紙、ダンス、音楽、アート、運動遊び、英語遊び、ひらがな遊び・かず遊び等があります。また、戸外では、おさんぽ、泥んこ遊び、シャボン玉、水遊び、雪遊び、菜園での種蒔き、水やり、収穫など、季節と自然の遊びを戸外でも多く取り入れています。



④ 日本の文化、伝統行事

海外に居るからこそ、沢山触れさせたい日本の伝統行事もふんだんに取り入れています。正月、餅つき、凧揚げ、書き初め、節分、雛祭り、お花見、子どもの日、運動会、七夕などなど、行事に沿って製作をしたり、体験をしたりと、楽しめます。

⑤ アットホームな環境

初めての集団生活になる子ども達の年齢や個性に合わせ、細やかに対応しながら、トイレトレーニングや食事などの、集団生活においての基本的生活習慣を育てます。経験豊かな保育士たちが、お母さん、お父さんの代わりとなって、このこども園で子ども達の成長を応援します。

お問い合わせ／りんごラーニングセンターディレクター：半場 綾子



JAPANESE CHILDREN'S SOCIETY の



New Jersey キャンパス (イングルウッド・クリフス)

8 West Bayview Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632
Phone: (201)947-4832 Fax: (201)944-3680
E-mail: Info.nyikuei@gmail.com

全日制ディスクール 幼児部／小学部

E-mail: DaySchool.nyikuei@gmail.com

幼小一貫全日制教育

日本の文部科学省のカリキュラム準拠+ESL&現地校英語

日英バイリンガル教育

(幼児部) NY 育英プリクロスマソッド

毎日の英語の時間+金曜日のバイリンガルの時間(年長・年中)
英語でのアートの時間

(小学部) NY 育英クロスマソッド

毎日1時間の英語+金曜日1日英語=週10コマの英語
1週間の1/3が英語学習

充実の7段階の習熟度別の英語クラス編成
ネイティブレベルは現地校のランゲージースの教科書を使用

■幼児部

年少組、年中組、年長組、
ゆり組(ウェイティング特設クラス)

■小学部 小学1年～小学6年

■様々な放課後クラブ活動

(幼・小) サッカークラブ、水泳クラブ、
ダブルダッチクラブ、ダンスクラブ、体操クラブ
(幼児部のみ) ボール遊び、ベビーシッター
(小学部のみ) 野球クラブ、ボードゲームクラブ、自習室



アフタースクール E-mail: AfterNJ.nyikuei@gmail.com

幼児の教室(つばめクラス)

小学生の国語・算数教室

ESL(年少～小学6年)

ピアノ教室 空手教室 合唱部

書道教室 ダブルダッチ(チーム)

幼児おんがく教室(年少～年長)

いろはにほんご教室

→E-mail: IROHA.nyikuei@gmail.com

育英サタデースクールニュージャージー校

E-mail: SatNJ.nyikuei@gmail.com

幼児部(年中、年長)

- ベビーシッター

小学部(小学1年～小学6年)

- 野球部、サッカーパー、卓球部、室内球技部、アート部、

- ダンス部、書道部、自習室

中学部(中学1年～中学3年)

- 中学部活動、書道部、自習室

高等部(高校1・2年)

- 国語・数学コース

- 社会科(現代社会・日本史)※選択制として導入

育英サマーキャンプ

E-mail: SummerCamp.nyikuei@gmail.com

サマーキャンプ(宿泊) サマーデイキャンプ
サマー野球教室 サマーいろはにほんご教室

育英サンデースクール

E-mail: SunNJ.nyikuei@gmail.com

幼児部(年中、年長)

- (幼小同室にて) ベビーシッター・自習室
- 小学部(小学1年～小学6年)
- (幼小同室にて) ベビーシッター・自習室

日曜プログラム

日曜ピアノ教室

日曜バイオリン教室

日曜野球教室(春・秋)

自習室+(ぶらう)

日ようびは日本語であそぼう(2歳半～年長児)

→E-mail: Nichinichi.Asobo.nyikuei@gmail.com

いろはにほんご教室

→E-mail: IROHA.nyikuei@gmail.com

日曜 寺子屋アカデミー

(書道、そろばん、理科実験、アート)

→E-mail: Terakoya.nyikuei@gmail.com

育英スキーキャンプ

E-mail: Ski.nyikuei@gmail.com

日帰りスキーカラーニング(1月～2月)
宿泊スキーキャンプ(1月、2月)

フレンズアカデミー (アップーウェン)

全日制プリスクール (NY州認可)

たんぽぽ幼稚園

E-mail: friends.nyikuei@gmail.com

■幼児部

年少組、年中組、年長組

週日クラス(月曜日～金曜日)

E-mail: Friends.nyikuei@gmail.com

■親子教室ひよこ組(およそ1歳～3歳未満)

■幼児教室いちご組(3歳以上～年長児)

アフターカラス

いろはにほんご教室

日本語基礎教室(3歳～年長児)、国語教室(小学1年～6年)
国語算数教室(小学1年～6年) Japanese Lesson for Adults

■語学部門

英検対策講座(1次・2次)

プライベートチューテリング(小学1年～6年)

プライベートレッスン(大人)

書道教室(4歳～大人)

音楽教室<ピアノ・バイオリン・ギター>(3歳～年長児)

どれみふあクラブ(3歳～年長児)

うんどうクラブ(3歳～年長児)

りんごラーニングセンター(フォート・リー/NJ)

プレイグループ親子教室(およそ1歳から)

親子一緒に(ひよこ組) 親子分離クラス(うさぎ組)

きりんのへやこども園(NJ州認可)

日本語による長時間保育(2歳半から)

■語学部門

<子ども向け>

英検対策講座(1・2次)

プライベート・チューテリング

(ESL, 現地校支援、各種テスト対策)

スタディールーム

アフター・サタデー英語補習教室(幼～小6)

Welcome to America 集中 ESL クラス

いろはにほんご教室(プライベート)

→E-mail: IROHA.nyikuei@gmail.com

Japanese Lessons (JSL/JFL)

<大人向け>

英会話、TOEIC クラス

プライベートレッスン

書道教室

Japanese Lessons (JSL/JFL)

JLPT Prep Course

■サマープログラム

りんごのへやサマースクール

りんご英語サマーデイキャンプ(4セッション)

りんごサマープライベート(英語・日本語)

■育英ホームスクールシステム本部(NJエリア受付)

育英サタデー・サンデースクール準拠コース 個別カリキュラムコース

幼稚訪問コース 英語指導コース 書道コース

→E-mail: Homeschool.nyikuei@gmail.com

■検定部門

→E-mail: Kentei.nyikuei@gmail.com

実用英語技能検定 →E-mail: Eiken.nyikuei@gmail.com

日本漢字能力検定 実用数学技能検定 TOEIC

日本語検定 硬筆・毛筆書写技能検定試験

2460 Lemoine Avenue, #103, #104, #105, Fort Lee, NJ 07024

Phone: (201)947-4707 E-mail: Ringo.nyikuei@gmail.com

ご案内

Manhattan キャンパス (マンハッタン)

310 W. 103rd Street, New York, NY 10025
Phone: (212)935-8535 Fax: (212)813-0122

育英サタデースクール マンハッタン校

幼稚部（年中、年長）

- ・ベビーシッター
- 小学部（小学1年～小学6年）
 - 合唱部、リズムダンス部、書写部、自習室
- 中学部（中学1年～中学3年）
 - 書写部、自習室、アドバンスクラス



Location1: Friends Seminary
Location2: Grace Church School
Phone: (201)947-4832
※土曜日のみ: (201)637-3927
(201)449-4501
Fax: (201)944-3680
E-mail: SatM.nyikuei@gmail.com

週日・週末ともに
マンハッタン内で様々な日本語の
プログラムが用意されています。

ウィークエンドスクール（土・日） E-mail: WeekendFriends.nyikuei@gmail.com

■幼稚教室I・II（3歳～年長児）

■いろはにほんご教室

日本語教室（小学生以上）、国語教室（小学1年～6年）
国語算数教室（小学1年～6年）

■語学部門

英検対策講座（1次・2次）

■音楽教室（ピアノ・バイオリン・ギター）（3歳～大人）

■育英ホームスクールシステム支部（NYエリア受付）

育英サタデー・サンデースクール準備コース 個別カリキュラムコース
幼稚訪問コース 英語指導コース 書道コース

E-mail: Homeschool.nyikuei@gmail.com

その他のイベント

■季節プログラム

春→親子スプリングスクール
夏→親子サマー、幼児サマー、小学生サマー
冬→幼児winterスクール

■日ようびは日本語であそぼう（2歳半～年長児）

■子育て支援広場「ぱっぽ」（未就園のお子さま）

E-mail: Kosodate.nyikuei@gmail.com

育英ポートワシントン校 (ロングアイランド)

育英サタデースクール ポートワシントン校

幼稚部（年中、年長）

- ・ベビーシッター
- 小学部（小学1年～小学6年）
 - 漢字検定、総合体育教室、音楽部、毛筆、硬筆、自習室
- 中学部（中学1年～中学3年）
 - 漢字検定、音楽部、毛筆、硬筆、アドバンス（図画、数学）、自習室
- 高等部（高校1年～高校2年）
 - 漢字検定、音楽部、毛筆、硬筆、自習室

マンハッタンから
ロングアイランド鉄道
(LIRR TRAIN)
をご利用の場合
NEW YORK PENN STATION
から
PORT WASHINGTON bound
にて終点下車。
(PORT WASHINGTON
STATION)
※所要時間約50分

Ikuei Saturday School of Port Washington

Location: Carrie Palmer
Weber Middle School
Port Washington Office

After School

8 Maple Street #6,
Port Washington, NY 11050
Phone: (516)767-3139
土曜日のみ: (516)455-3871
(201)362-5678
Fax: (516)767-2753

E-mail (サタデー):
SatPW.nyikuei@gmail.com
E-mail (アフター):
AfterPW.nyikuei@gmail.com

平日アフタースクール

特別国語教室、英検対策講座、宿題教室
いろはにほんご教室
(土曜日国語クラス、作文教室)



2020年度 募集要項・登録要項

部門	学部	学年	定員
ニュージャージーキャンパス			
全日制ディスクール	幼稚部	年少	26
	小学部	小1	24
アフタースクール	幼稚部	年少～年長	10
	小学部	小1	12
サタデースクールNJ校	幼稚部	年中	24
	小・中・高	小1～高2	若干名
サンデースクール	幼稚部	年中～年長	20
	小学部	小1～小6	若干名
いろはにほんご教室	国語クラス	小学生	8名
	日本語クラス	小学生	8名
	Nihongo	小学生	8名
りんごトーニングセンター			
きりんの部屋 こども園	2歳半～年長	30名	
親子クラス	1歳以上、2歳程度	10名	
語学部門	幼児～大人		
マンハッタンキャンパス			
サタデースクールM校	幼稚部	年中	18
	幼・小・中	年長～中3	若干名
フレンズアカデミー			
<週日アラス（月～金）>			
全日制たんぽぽ幼稚園	幼稚部	年少～年長	15
親子教室	およそ1歳から3歳未満	7組	
幼児教室いちご組	幼児3歳以上の未就学児	12	
<アフターカラス>			
いろはにほんご教室	（日本語基礎教室、国語教室、国語算数教室、書道教室、音楽教室（ピアノ・バイオリン・ギター）、プラベート・セミプライベートチューティング）		
<ウィークエンドスクール>			
幼児教室I・II、いろはにほんご教室	（日本語教室、国語教室、国語算数教室、ピアノ教室）		
ポートワシントンキャンパス			
サタデースクールPW校	幼稚部	年中	24
	小・中高	小1～高2	若干名
平日アフタースクール	特別国語教室	小学1年生～中学3年生	
アフタースクールPW校	いろはにほんご教室	土曜国語クラス、アフターアクセス	

ウェイティングを受付中の部門・学年もありますので、お申し込み前にまずはお問い合わせください。

お問い合わせ/NJキャンパス事務局

~NY育英学園NJキャンパス全日制リフトランディングのご案内~

幼小一貫のNY育英学園NJキャンパス全日制部門幼稚部小学部では、2019年度の募集を11月1日に発表し、11月30日から応募受付を開始致しました。応募受付開始に際しては、NJキャンパスでの学園見学ツアーやサタデーサンデーアフターデ部分とともに学園説明会を実施し、多くの方にご参加頂きました。NY育英学園では、バイリンガル教育を推進していく上で、本学園独自の教育目標を掲げ、特色のある授業保育を展開しております。日本の文部科学省が定める幼稚園教育要領及び小学校学習指導要領に準拠した教育を日本語にて行なう一方、国際的視野を広めながら地域との交流を深めるつつ英語教育を重視するプログラムが構築されています。

小学部には2011年に週10時間のオリジナルカリキュラム「NY育英クロスマソード」を導入し、また、幼稚部にも2017年度から毎日の英語の時間を設けることで早期の英語教育を充実させ、一層の英語力の定着、更には応用を目指す内容となっております。このような本学園独自のプログラムは確実な効果をあげてきており、日本から来られたばかりのお子様の現地校へソフトランディングの場として、また日本帰国の前の日本の学校へのソフトランディングの場として十分に役割を果たし、お子様の豊かな成長の足掛かりになっています。また、英語以

外の専科も充実しており、小学部では音楽・図工・書写、幼稚部ではミュージック・運動・アート・数遊び・折り紙・わらべ歌遊びなど、お子様の能力を多岐な分野にわたって伸ばしていくプログラムとなっております。さらに、様々な年間行事に加え、校外学習、宿泊学習も行っており、当地しかできない体験を通して、様々なことを経験していただくことが可能となっております。

全日制小学部音楽科新カリキュラムの導入に関して、前回の機関誌（2019年11月号、6ページ）にて、2020年度の音楽科新カリキュラム（管楽器導入）導入の学年を4年生からと記載しておりますが、正しくは高学年（5年生）からの記載ミスでした。訂正し、お詫び致します。

日本・現地校 双方向へのソフトランディングを実現!



日本橋裏前に日本語の学

生生活に親しみを育む

日本語での学習能力の発

達を認める。

< NJ キャンパス全日制小学部 >

文科省推薦全教育課程を獲得

週1コマ

日本語+英語

現地校に通じる前に、

NY育英校、ひんごラ

ニングセイタで英語

力の上へ進展を図る。

サマー 2020

第38回育英サマーニュージャージーのサマープログラム 《ディキャンプ》 《レイクグリーリー宿泊キャンプ》 《サマー野球教室》 《サマーいろはにほんご教室》

サマー幼児部・小学部ディキャンプ サマー野球教室 サマーいろはにほんご教室

対象: 幼児 2014年4月2日～2017年4月1日生まれ
小学生 2008年4月2日～2014年4月1日生まれ
期間:
 ① 前期(3週間・全員) 6/29(月)-7/17(金)
 ② 後期(2週間・全員) 7/20(月)-7/31(金)
 *スクールバス利用可(料金別)
 *前期後期両方の参加、弟妹の参加には割引制度あり。

サマー宿泊キャンプ (レイクグリーリーキャンプ)

対象: 小学1年生～中学3年生
2004年10月1日～2014年4月1日生まれ
期間: 15日間 6/28(日)-7/12(日)

今年で38回目を迎えるニューヨーク育英園のサマープログラムは、幼児部・小学部のディキャンプ、そのディキャンプの放課後を利用した野球教室や語学教室、そして小学生から中学生までが参加できる2週間の宿泊キャンプがあり、盛りだくさんのプログラムをご用意しています。

私たちはこのサマープログラムを通して、子ども達一人ひとりが日本語を使いながら楽しく充実した夏を体験できるようにと、それぞれのプログラムにおいて工夫を凝らしております。前期後期続けて参加をしても、また毎年参加をしても飽きることのない変化に富む内容がたくさん詰まっています。また、安全面にも留意しており、お子様が安心して参加できます。



サマー幼児部・小学部ディキャンプ

幼児部では、日本語での幼稚園の環境をたくさん用意しています。日本語の歌や踊り、手遊びに紙芝居、工作など盛りだくさんの活動があります。また、夏ならではの水遊びや泥んこ遊びに加え、年長児は安全なプールで本格的な水泳指導も行ないます。サマー中は年少児から年長児までの縦割り保育ですので年長児はクラスのお兄さん、お姉さんになった気分で大活躍してくれます。

小学部では、サマー期間中を通してクラス対抗ゲームを行ないます。小学生1年生から6年生までの縦割りクラスですので、上級生のリーダーシップのもと、チーム一丸となって様々な活動に取り組みます。また、工作、理科実験、日本語、英語の選択制の言葉の学習の時間、日本語の歌、遠足、そしてほぼ毎日行なわれる水泳指導など、充実のプログラムが用意されています。キャンプ中には1泊2日の宿泊キャンプ体験もあります。

育英サマー説明会のご案内

期日: 2020年2月2日(日)
場所: NY 育英学園 NJ キャンパス
時間: 午前9時～午前11時45分
 *参加部門ごとに説明会時間が設けられています。
申込開始: 2020年2月2日(日)より

サマー野球教室

投げる、打つ、捕る、走るといった基本動作から、実戦練習・試合までを行う野球教室です。午後4時から5時半までの1時間半、のびのびと野球ができます。初心者も経験者も大歓迎です。時間: 午後4時～午後5時半

サマーいろはにほんご教室

夏の間に日本語力を伸ばしたい、漢字を学習してみたいなど、それぞれのニーズと日本語の能力に合わせて学ぶことができます。時間: 午後4時～午後5時半

- ①Japanese クラス (JSL/JFL) 第2外国語として日本語を学習
- ②日本語クラス (Nihongo) 日本語の読み書きを学習
- ③国語クラス (Kokugo) 国語としての日本語学習



サマー宿泊キャンプ

世界各国から子ども達が集まるレイクグリーリーキャンプで、男女それぞれのキャビンに教員とともに2週間一緒に寝泊まりをし、様々なアクティビティや、いか割りや飯盒炊飯などを大自然とともに満喫できるキャンプです。

お問い合わせ NJ キャンパス事務局

場所: 8 West Bayview Avenue,
Englewood Cliffs, NJ 07632
電話: (201)947-4832
E-mail: SummerCamp.nyikuei@gmail.com

～ポートワシントン校のサマープログラム～

育英アフタースクールポートワシントン校では、恒例の『集中中国語夏期講習』を開講します。長い夏休みの間に、「日本語を強化したい」「漢字がもっと得意になりたい」「作文が上手に書けるようになりたい」「1学期にサタデースクールで頑張ったことを復習して2学期に臨みたい」、そんな子供達のためのサマープログラムです。約2ヶ月の夏休みの間、ご都合の良い期間を選んで受講していただけます。少人数クラスなので、一人ひとりの特性を伸ばし、わからないところは、納得がいくまで取り組めます。



《夏期講習オリジナル教材の紹介》

漢字の指導: 漢字の読み方、書き方、漢字の使い方など漢字を覚えるだけでなく、実際の使い方も指導し学ぶ視点も伝えます。
 ①漢字の成り立ちから学ぶ
 ②部首から学ぶ
 ③同意語や対義語
 ④エピソードから学ぶ

作文の指導: 文章の書き方を分かりやすく丁寧に指導します。
 ①目・耳・鼻・口・肌で五感で感じたもの書く
 ②書き出しの工夫など

音読の指導: 漢字の意味や言葉の意味を理解して音読が出来るように指導します。

文法の指導: ことばのきまりを学習します。主語・述語・修飾語などを分かりやすく説明します。

集中中国語夏期講習

対象: 小学生(定員6名)
※中学生・高校生もご相談下さい。
期間: 2020年6月29日(月)～8月21日(金)
時間: 小学1・2年 9:30～11:00
 小学3・4年 11:10～12:40
 小学5・6年 13:30～15:00
 1週間(月曜日～金曜日)で1コース
 お一人何コースでも選べます。
 90分(45分×2コマ)

その他

〇日程等は調整させて頂く場合があります。
 〇クラス時間などについてはご相談下さい。

お問い合わせ

場所: 8 Maple Street #6 Port Washington, NY 11050
電話: (516)767-3139
E-mail: AfterPW.nyikuei@gmail.com

サタデーポートワシントン校: 長山 千恵子

～りんごラーニングセンターのサマープログラム～

きりんのへやこども園のサマースクール

対象：2歳半～年長児（30名程度）

期間：6/29(月)～8/7(金)（土日は休み）

時間：1日保育：午前9:00～午後4:00

半日保育：午前9:00～午後1:00

★早朝保育(午前7時半から)、延長保育(午後6時まで)あり

★フルタイム割引(4週間以上選択される方)あり

★スクールバス・給食サービス利用可

きりんのへやこども園のサマープログラムは、一日単位で選択できる組み合わせ自由なサマースクールです。

主な活動としては、造形遊び、体操クラス、クッキング、そして、りんごラーニングセンターのアウトドアプレイエリアでの水遊び、母校であるニューヨーク育英学園 NJ キャンパスでの外遊び、泥遊び、などを全て日本語で行います。紙芝居や絵本の読み聞かせ、日本の歌や、わらべうた、手遊びなども取り入れています。また、フィールドトリップにも行きます。

経験豊富な保育者が、お子様の年齢や個性にあわせ、細やかに対応いたします。

子どもたちが、日本語の環境で夏の楽しい思い出が作れるよう、お手伝いします。



～フレンズアカデミーのサマースクール～

新しい園舎となり5回目を迎える、2020年度フレンズアカデミーサマースクール。昨年度の参加者は延べ120名を超え、夏の間、園舎中に子どもたちの元気な声が響き渡っていました。

2019年度より週3回に増えたプロのインストラクター指導による水泳教室（年長・小学生以上）、隔週で行われるフィールドトリップ、クラフト制作、夏祭りの縁日など魅力的なプログラムを多数用意してお待ちしています。どうぞ奮ってご参加ください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

サマースクール名物「夏祭り」

サマースクール期間中、毎年恒例の夏祭りが実施されます。夏の風物詩である涼しげな浴衣や甚平に装い、祭りに花を添えます。また縁日ではスーパー・ボールくじや輪投げ、缶つみ等を楽しみ、最後に親子で盆踊りをします。サマースクール参加者であればどんな方もお越しいただけます。

フィールドトリップ訪問先

2019年度例

★Swedish Cottage

★Discovery Program

★Children's Museum

★Guliver's Gate (NY)



語学部門 英語サマーデイキャンプ

対象：小学生 *3rd & 4th Session は中学生も可
期間：

① 1st Session (3週間・終日) 6/29(月)～7/17(金)

② 2nd Session (2週間・終日) 7/20(月)～7/31(金)

③ 3rd Session (2週間・半日) 8/3(月)～8/14(金)

④ 4th Session (1～3週間・2時間) 8/17(月)～9/3(木)

*スクールバス利用可（料金別）1st, 2nd Sessionのみ

*2セッション以上の参加、弟妹の参加、育英サマーキャンプ参加者には割引制度あり。

一般申込開始：2020年2月3日（月）より

今年で11回目を迎えるりんごラーニングセンターの英語サマーデイキャンプ。このキャンプでは、毎日様々なアクティビティを英語で行いながら、子どもたちが英語を身近に、そして楽しく学習できるよう工夫されています。

秋から現地校に入る日本からアメリカに来て間もない子どもたちが英語に慣れるためのウォーミングアップキャンプとして、また毎日英語のシャワーを浴びて自分の英語力を伸ばしたい子どもたちにとって、最適のキャンプです。

必要時には日本語が通じるスタッフがおりますので、安心して参加できます。その他事務手続きやお子様のキャンプでの様子なども日本語でお伝えしますので、保護者の方にと



っても安心です。

また、4th Session では、日本語クラスとして『りんごいろはにはんごデイキャンプ』も行います。現地校の長い夏休みを利用して、日本語の学習を集中して学ぶ、とても良い機会となっています。または、育英サタデーやサンデーの2学期が始まる前の、1学期の復習として利用されている子ども達もいます。少人数で日本語をたっぷりと学びましょう。

皆様のご参加をスタッフ一同心よりお待ちしております。

お問い合わせ

場所：2460 Lemoine Ave., Fort Lee, NJ 07024

電話：(201)947-4707 E-mail : ringo.nyikuei@gmail.com

りんごラーニングセンターディレクター：半場 綾子



フレンズアカデミーサマースクール

6つの大きな魅力を紹介！

①たくさんの人々と関わり、実体験を通す中で、子どもたちはひとまわりもふたまわりも逞しく成長します。

②一日中、日本語のシャワーを浴び、自ら学び、会話を楽しむようになります。

③縦割りのクラス編成により、異年齢の子どもたちとたくさん関わり、触れ合います。そうした中で、他者への労りや思いやりの心を育みます。

④週に3回行われる水泳教室では、専門的な指導を受けることにより飛躍的に泳力が向上します。初心者もご安心ください。必ず泳げるようになります。（年長児・小学生以上）

⑤フレンズアカデミーの隣には自然豊かなリバーサイドパークがあります。緑に囲まれた最高の環境の中で、のびのびと1日を過ごします。

⑥日本やアメリカで指導経験豊富な先生たちがお子様の指導にあたります。指導にあたる先生たちは全員 NY 市が定めるトレーニングを受講済みです。安心してお子様を預けて頂けます。



サマースクール概要

対象：親子クラス・幼児部・小学生

親子クラス：1歳～3歳未満（未就園児）

幼児部：3歳～6歳（幼児）

小学部：7歳～12歳（小学生）

※上記のいずれも参加時点での年齢となります。

※年少・年中クラスは昼の休憩時間があります。

期間：2020年7月6日（月）～9月3日（木）

時間：親子クラス 10:00～11:30

幼児部 9:30～15:30

小学部 9:30～15:30

※早朝・延長預かりサービスあり（有料）

早朝：8:30～9:30 延長：15:30～18:00

お問い合わせ

場所：310 West, 103rd St, New York, NY10025

電話：(212)935-8535

E-mail : Friends.nyikuei@gmail.com

フレンズアカデミーディレクター：河野 茂

保育教育トピックス #6 「バイリンガル教育が目指すものは？」

2011年のことになりますが、当時ニューヨーク大学でTESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) の修士号を取得していた時、教育実習前の研修として、ニューヨーク市内の様々な小・中・高校のESLクラスを30時間見学しました。その時、ニューヨークという多民族都市に暮らす英語を母語としない子どもたちと接し、第二言語習得とは、また、バイリンガル教育とは何かについて、その意義やあり方をクラスメイトと熱く議論したことを覚えています。

まず、第二言語としての英語(ESL)教育は、必ずしもバイリンガルを目指す教育ではありません。幼少期に渡米し、ESLの授業を受けながら現地校に通い、英語は流暢になる一方、母語の言語能力は発達しないままになることはよくあります。このように、親から受け継いだ言語が、学校教育を経て、その子どもにとってマイナーな言語になってしまふ場合、それはHeritage Language(継承語)と呼ばれ、子どものアイデンティティの形成に大きく関わってきます。そのような状況で主流となってきたのが、Dual Language Educationと呼ばれるバイリンガル教育です。Dual Language Programs(DLP)では、母語と第二言語が半分ずつの割合で教育に用いられます。カリキュラムは様々ですが、多くの場合、それぞれの言語の時間帯がブロックに分かれており、子どもたちは日替わりや週替わり、または午前と午後で言語をスイッチして教えられるという課程になっています。

実は、ニューヨークシティではこの形態の学校は近年増えています。今年2月、ニューヨーク市長は新たに47のPre-KにおけるDLPを追加すると発表しました。これまでも英語／スペイン語のDLPは多くありました。今回ハイチ語やヘブライ語などのマイナーな言語も追加されることになり、DLPの数は2015年から比べて3倍になったそうです。私が教育実習を行った2011-12年当時は、DLPはまだパイロット的な存在で、一部の私立幼稚園が英語／中国語(Mandarin Chinese)のDLPを始めたことが話題になりました。そこでは中国系の移民の子どもだけに限らず、英語を母語とするアメリカ人家庭が、今後の中国の経済発展を見据え、いわゆる英才教育のために幼少期に中国語を学ばせるという傾向が見られました。このトレンドは今も続き、現在多くの公立学校が中国語とのDLPを始めているようです。

このように、親が子どもにとってバイリンガルの教育環境が望ましいと考えるのは、単に伝統継承としての意義だけでなく、社会的価値観に基づいた選択でもあると言えます。バイリンガルであることが脳の発達に良い影響を及ぼすことは、すでに多くの研究で明らかにされていますが、それ以上に子どもの将来にどう有利に働くかということに教育的価値を見い出すことが多いように思います。

それでは、何をもってバイリンガルであるとみなすのでしょうか。単に言語技能が備わっているだけではバイリンガルであると言え

ません。例えば、日本語が話せて漢字が書けても、目上の人に対して敬語の使い分けができないなければ、ビジネスの場では通用しません。また、アメリカで英語が流暢に話せても、サンクスギビングがターキーを食べる家族の集まりだと思っていては、教養人としてみなされないでしょう。つまり、それぞれの言語に伴う文化や歴史的価値観が子どもの年齢に応じて身についていかなければ、バイリンガルとしての価値が希薄になってしまいます。

私が今年の4月からニューヨーク育英学園でESLを教えることになり共感したことは、日本語と英語の教育バランスです。本校では日本語での教育を軸とした英語のバイリンガル教育が行われています。幼少期における母語の形成を念頭においた上で第二言語習得という教育方針は、やはり子どものアイデンティティ形成において重要であると考えるからです。これまで多くのバイリンガルの子どもたちに接していましたが、常に実感することは、幼少期における言語発達の目覚ましさと優れた環境順応能力です。いつも微笑ましいと感じることは、育英学園の子どもたちは、日本語が通じると分かっていても、たとえ片言であっても、ESLの先生には英語で話しかけてくれます。何気ない学校生活においても、子どもたちは場合に応じて自然と二つの言語を使い分けているようです。

NJキャンパス全日制英語科教諭：廣田千里

ダブルダッヂクラブ・ダブルダッヂチーム

近年、絶好調の入賞結果を出しているダブルダッヂクラブ・チームの紹介です。

ダブルダッヂは、2本のロープを使って跳ぶ縄跳びで、向かい合う2人の回し手が回すロープの中で跳ぶスポーツです。跳ぶ回数を競う部門と演技部門があります。

毎年12月にはアメリカ国内でもっとも有名なクラブのアポロシアターで国際大会に出場しています。毎週水曜に開催されている「アマチュアナイト」と呼ばれるイベントは観客の拍手で勝敗を決めるというユニークな方法でも知られ、反対にブーイングを浴びると、パフォーマンスの途中でも、強制退場させられます。こうした雰囲気や音楽など昔のハーレムの文化を肌で感じることができます。



★大会入賞履歴など★

2018 & 2019年 NJステート大会 優勝
2018 & 2019年 ADDL東海岸大会 準優勝
2018年 New York サマークラシック
初開催のリンカーンセンター大会 優勝
2018 & 2019年 USA JUMP ROPE 全米選手権
フロリダ大会 優勝
2018 & 2019年 アポロシアター大会 優勝



その他、現地校でのダブルダッヂワークショップや育英バザーでのパフォーマンスショーにて活躍しています。

近年、「シングルロープ」部門にも力を入れており、翌2019年には全米選手権からのシード権を獲得しました。今後も様々な部門で上位を目指します。

2018&2019には現役「シルクドソレイユ」のパフォーマーが来校し、世界の技を指導してくれました。彼らは過去に育英学園コーチと同じチームだったこともあり、アメリカ国内でのショーの合間に頻繁に来校してくれています。

ダブルダッヂ受講生はいつでも募集中！

NY育英学園ダブルダッヂクラブは世界選手権優勝経験を持つ指導者が指導にあたります。まだ新しいニュースポーツ、国際遠征や交流、スポーツの可能性に触れてみませんか。

全日幼児部ダブルダッヂ

火曜 2:30~3:20

全日小学部ダブルダッヂ

火曜 3:40~4:40

ダブルダッヂチーム

月曜 5:00~6:30

火曜 5:00~6:30

土曜 4:00~5:30

【詳細：Aftern.j.nyikuei@gmail.comまで】



NJキャンパスアフタースクール・クラブディレクター：加藤 義隆

シリーズ～先輩から一言～

ひだ なつみ
飛田 菜摘さん

私は3歳から8歳までの5年間、ニューヨーク育英学園に在籍していました。四季折々、たくさん思い出がありますが、冬といえば、雪にまつわる思い出が多いです。ニュージャージーには雪がたくさん降り、ある日には、乗っていたスクールバスが雪溜まりで立ち往生してしまったことがあります。私が乗っていたのは、学園のバスの中で一番大きなバス「ライオン号」だったのですが、どうしても雪溜まりから抜け出せずに、一番小さなバス「リス号」が助けてやつて来たのです。私たちは「リス号」に乗り換え、無事家に帰ることが出来たのですが、大きなバスを小さなバスが助ける様子は絵本の物語のようで、当時非常に印象に残りました。アメリカならではの行事では、ニューヨーク育英学園と地元の小学校との交流事業もありました。生徒がお互いの学校を訪問し合うイベントで、ニューヨーク育英学園に地元の小学校の生徒さんを招待した時には、



折り紙を折ったり、習字をしたりと、学園の教室毎に、日本文化を体験してもらうコーナーを作りました。私は、受付で入場チケットを回収する係を担当したのですが、片言ながら相手に英語で話しかけるのが楽しく、夢中でチケットを回収したことを覚えています。私は8歳で日本に帰国することになりましたが、大学生になり、アメリカに交換留学をした際、久しぶりにニューヨーク育英学園を訪問させて頂く機会がありました。思い出のまま変わらない校舎にて、懐かしい先生方にもお会いすることができ、とても素敵なひと時を過ごすことが出来ました。

現在は東芝エネルギーシステムズ株式会社にて、タービン発電機の海外販売を担当しています。タービン発電機は発電所で利用されている装置で、私が担当するお客様の多くが、海外の電力会社です。お客様の発電所で老朽化している装置の交換や補修の提案の他、新しく建設する予定の発電所への装置の販売を行っています。装置はかなり巨大で、日本から海外へ輸送する際には、専用の貨物船を一隻チャーターする必要があるほどです。発電装置の品質が発電所全体の性能を

左右することもあり、お客様が来日し、製造を視察にいらっしゃることも多いのですが、私は現在でも、お客様をご案内する仕事が一番好きです。「三つ子の魂百まで」と言いますが、ニューヨーク育英学園での国際交流の体験が、現在の私の原点になっているのではないかと思います。環境問題への取り組みの中で、発電の在り方も大きく変わりつつありますが、今後もお客様との丁寧な会話を大切に、電気のある便利な暮らし作りに貢献していきたいと思っています。

で毎日悩みました。生徒の卒業の日は決まっています。その日までに何とか進路先を決めないと生徒の行き場がなくなってしまう。そんなことを毎日考え、焦りばかり感じていました。当時、県内の進路指導担当者の中では年齢的に最も若く、経験がない私でしたので、教育委員会や県内外の他校の先生方に教えを請うために、機会あるたびに出かけました。企業にも、他校の先輩教員にも、頭を下げてお願いをするばかりの日々でした。

生徒がやっと就職できても、それで終わりではありません。最初に卒業した生徒は、地元の自動車部品を製造する会社に就職できたものの、与えられた軽作業がまったくできませんでした。私は“飛び込み”での企業訪問のついでに、アフターケアとして工場に立ち寄っては、励ましたり、自ら仕事を教えていましたが、社長やまわりの従業員の人たちは「ダメかもしれない。」とあきらめ始めました。ところが数年すると、今は「いなくちゃ困る。」と言われるようになりました。歩みは遅いのですが、何年もかけて着実にできるようになりました。「いくら怒られても、注意されて泣いてしまっても途中で逃げない。次の日は絶対仕事に来る。病気で休むこともない。今では職場の癒しの存在で、面倒をよく見てくれる人も出てきたのです。」

その変化は大きな喜びでした。地域の企業の経営者、人事担当者も学校に目を向けてくれるようになり、職業安定所の職員を招いて障害者雇用の研修会を主催すれば、多くの企業が参加してくれるようになりました。中には、雇用したいがノウハウがない。工場内を見てもらって、助言が欲しいと依頼をされることもありました。こうした、周りの変化もうれしかったです。反面、せっかく就職できたのにも関わらず、誰にも相談せずにやめて

—プロフィール—

2012年に東京外国语大学英語専攻を卒業。
株式会社東芝に入社。電力部門（現在の東芝エネルギー・システムズ株式会社）にて海外営業を担当。



左右することもあり、お客様が来日し、製造を視察にいらっしゃることも多いのですが、私は現在でも、お客様をご案内する仕事が一番好きです。「三つ子の魂百まで」と言いますが、ニューヨーク育英学園での国際交流の体験が、現在の私の原点になっているのではないかと思います。環境問題への取り組みの中で、発電の在り方も大きく変わりつつありますが、今後もお客様との丁寧な会話を大切に、電気のある便利な暮らし作りに貢献していきたいと思っています。

しまう卒業生もいます。職場に訪ねて行ってそのことを知り、とても残念な思いをすることもありました。

障害者の法定雇用率上昇によって多くの一般企業に就職先が広がってきている現状があるものの、彼らを取り巻く状況は、まだまだ厳しいです。今でも一時帰国の際には卒業生の勤務先に立ち寄っては声を掛けています。

また、学校の外では、障害がある子ども達の社会参加と生活の質向上のために、パラリンピックに出場する競泳選手の普及育成に携わりました。ボランティアで重度の障害を持つ子ども達が親子で水に親しむことができる水泳教室や陸上教室を立ち上げ、共に余暇を楽しむ日々でした。

こうして小学校と特別支援学校で計18年間の教鞭をとったのち、ニューヨーク育英学園にやってきました。様々な年齢・発達の児童生徒への教育を通して大切だと感じているのは、『できるためにはどうすればいいか』『できるための環境づくり』です。教職生活も長くなり、役職も立場も変わる中、ポジティブな指導を常に心掛けたいと、子ども達、先生方に向き合う毎日です。



渡米後、最初に担任した5年生とNYSEへ校外学習(2009年)

NJキャンパス全日制教頭：大村 功

奨学金基金&寄付金

企業の皆様

A&E CLOTHING CORPORATION
ANDO CHIROPRACTIC, LLC
HOUSAKU INC
RESTAURANT YAMAGUCHI
(SEYAK CORPORATION)
YOMITIME, INC.
ZIMICK BROTHERS CLEANING SERVICE

学園グッズ&カレンダー

MS. AOKI, SAORI
MS. FEY, CRISTINA DORONA
MR. HIROSHIGE, AKIRA
MR. Hori, KENICHIRO
MR. KOZUMA, MASAHIRO
MR. KUBOTA, EIKI & MS. KUBOTA, YUKO
MS. MICHELLE, CARVELL
MR. MIURA, TORU
MR. OISHI, YUHO
MS. SASAKI, KIWA



奨学金基金&寄付金

個人の皆様

MR. DOI, SHINICHI & MS. DOI, KIKUKO
MR. EGUCHI, WESTON & MS. EGUCHI, KEIKO
MS. HENDERSON, ALYSSA
MS. HIOE, CATARINA
MR. HIRABAYASHI, MASAYOSHI
MR. ITO, HIROSHI
MR. KONDO, MASAFUMI & MS. KONDO, ERIKO
MR. LAMPE, JORDAN & MS. ODA, YOSHIE
MR. MATSUDA, TAKUI & MS. FUJITA, MAYUKO
MR. STAMATAKY, EVANS J. & MS. OGAWA, JUNKO
MR. SIMONDS, DANIEL & MS. SIMONDS, NAOKO ISHIBE
MR. SOSONKIN, DANIEL & MS. SAKUMA, YUKO
DR. & MS. SUGIYAMA, GAINOSUKE
MR. TAKAHISA, YUI
MR. YAMADA, MASAHIRO & MS. YAMADA, MASAKO
MR. VIGH, ADAM & MS. VIGH, YUKARI
MR. WIESNER, TAKAYOSHI



10/13/2019～1/5/2020

皆様のご支援に
心より感謝を申し上げます全てのご寄付は米国での
税控除の対象となります。All contribution is tax deductible.
501(c)(3) organization

本学園ホームページ

JAPANESESCHOOL.ORG から
PayPal をご利用できます。

お問い合わせ／ファンドレイジング担当

創立 40 周年祝賀会及び
トリエンナーレ表彰式の告知

学園創立から 40 年がたち、人の人生で言えば、不惑を迎えるまでになりました。自分自身も年齢を重ねるごとに時が矢のようなスピードで流れるのを感じます。前回の 30 周年記念式典からの 10 年の早かったこと。あれよあれよとの 10 年がありました。「あれもしないといけない。」「これもその前にしなくては・・・。」とやりたい事、やらなければいけない事が多くありすぎて計画通りにはなかなか進まぬ現実に「不惑」というよりは「困惑」をしているところであります。

さて来たる 3 月 21 日（土）6 時にはマンハッタンの日本クラブにてチャリティーパーティーを兼ねた創立記念祝賀会を開きます。キーノートスピーカーは青山学院大学教授・ロックフェラー大学客員教授の福岡伸一博士です。ご自身の“教育観”を語っていただきます。ミュージシャンとしては「デュオ夢乃」に演奏いただきます。琴・三味線奏者の木村伶香能（きむら れいかの）氏とチェロ奏者の玉木光氏による邦楽とクラシックをルーツに新しい室内楽を開拓し活動していらっしゃいます。お楽しみにしていらしてください。

その 1 週前の 3 月 15 日（日）1 時には NY 日系人会（49 W 45th 11F）において学園主催の第 4 回トリエンナーレ「自由の女神アート作文コンクール」の表彰式があります。忙しい日程ではありますが。それも当学園 NY 育英らしいところです。皆様のご参加をお待ちしております。

これからも、どの学校よりも元気な NY 育英、忙しく活発なそしてクリエイティブな学園であり続けようと思っています。

これまでの 40 年間を土台にどんなピラミッドが出来ていくか楽しみです。子ども達が満足し、保護者の方々にも納得してもらい、スタッフ、先生達も楽しい教育機関にしていこうと思います。宜しくお願ひ致します。

創立記念祝賀会

日時：3月21日（土）6時から

場所：日本クラブ 145 W 57th St



Photo by Daphne Youree and Japan Society

ニューヨーク育英学園学園長
岡本 敏

① U.S.A.

② December 25th

③ Merry Christmas!



④ Jingle bells, jingle bells, jingle all the way

⑤ Merry Christmas!

⑥ Japan ⑦ December 25th



⑧ U.S.A. ⑨ December 31st, New Year's Day

⑩ Japan ⑪ Happy New Year! Happy New Year!

⑫ BONG ⑬ Happy New Year!



⑭ U.S.A. ⑮ January 2nd ⑯ Japan

⑰ Ugh! School begins today. What!?

It's still vacation in Japan!? ⑱ SHOCK!

⑲ THUD!

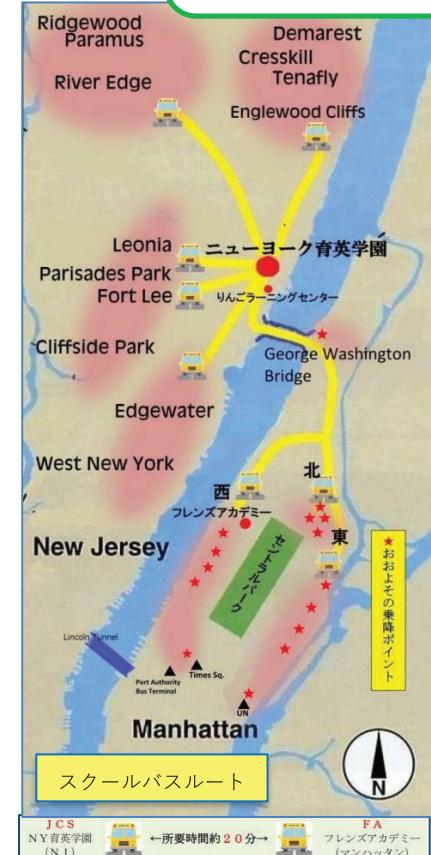
BY コマタキレコ (KIREKOKOMATA)

New Jersey キャンパス
(イングルウッド・クリフス)

8 West Bayview Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632
Phone: (201)947-4832 Fax: (201)944-3680
E-mail: Info.nyikuei@gmail.com

全日制ディスクール 幼児部／小学部
E-mail: DaySchool.nyikuei@gmail.com幼小一貫全日制教育
日本の文部科学省のカリキュラム準拠+ESL&現地校英語(幼児部) NY 育英ブリクロスマソッド
毎日の英語の時間+金曜日のバイリンガルの時間(年長・年中)
英語でのアートの時間(小学部) NY 育英クロスマソッド
毎日1時間の英語+金曜日1日英語=週10コマの英語
1週間の1/3が英語学習
充実の7段階の習熟度別の英語クラス編成
ネイティブレベルは現地校のランゲージアーツの教科書を使用■幼児部
年少組、年中組、年長組、
ゆり組(ウェイティング特設クラス)

■小学部 小学1年～小学6年

■様々な放課後クラブ活動
(幼・小) サッカークラブ、水泳クラブ、
ダブルダッチクラブ、ダンスクラブ、体操クラブ
(幼児部のみ) ボール遊び、ベビーシッター
(小学部のみ) 野球クラブ、ボードゲームクラブ、自習室

アフタースクール E-mail: AfterNJ.nyikuei@gmail.com

幼児の教室(つばめクラス)
小学生の国語・算数教室
ESL(年少～小学6年)
ピアノ教室 空手教室 合唱部
書道教室 ダブルダッチ(チーム)
幼児おんがく教室(年少～年長)いろはにほんご教室
→E-mail: IROHA.nyikuei@gmail.com育英サタデースクールニュージャージー校
E-mail: SatNJ.nyikuei@gmail.com幼児部(年中、年長)
・ベビーシッター
小学部(小学1年～小学6年)
・野球部、サッカー部、卓球部、室内球技部、アート部、
ダンス部、書道部、自習室
中学部(中学1年～中学3年)
・中学部活動、書道部、自習室
高等部(高校1・2年)
・国語・数学コース
・社会科(現代社会・日本史)※選択制として導入育英サマーキャンプ
E-mail: SummerCamp.nyikuei@gmail.comサマーキャンプ(宿泊) サマーデイキャンプ
サマー野球教室 サマーいろはにほんご教室育英サンデースクール
E-mail: SunNJ.nyikuei@gmail.com幼児部(年中、年長)
・(幼小同室にて)ベビーシッター・自習室
小学部(小学1年～小学6年)
・(幼小同室にて)ベビーシッター・自習室

日曜プログラム

日曜ピアノ教室
日曜バイオリン教室
日曜野球教室(春・秋)
自習室+(ぶらす)
ようびは日本語であそぼう(2歳半～年長)→E-mail: Nichinichi.Asobo.nyikuei@gmail.com
いろはにほんご教室(プライベート)
→E-mail: IROHA.nyikuei@gmail.com日曜 寺子屋アカデミー
(書道、そろばん、理科実験、アート)
→E-mail: Terakoya.nyikuei@gmail.com育英スキーキャンプ
E-mail: Ski.nyikuei@gmail.com日帰りスキー教室(12月～2月)
宿泊スキーキャンプ(12月、2月)フレンズアカデミー
(アッパーイースト)

310 W, 103rd Street, New York, NY 10025
Phone: (212)935-8535 Fax: (212)813-0122

全日制プリスクール(NY州認可)
たんぽぽ幼稚園

E-mail: friends.nyikuei@gmail.com

■幼児部
年少組、年中組、年長組週日クラス(月曜日～金曜日)
E-mail: Friends.nyikuei@gmail.com■親子教室ひよこ組(およそ1歳～3歳未満)
■幼稚教室いちご組(3歳以上～年長児)

アフターカラス

■いろはにほんご教室

日本語基礎教室(3歳～年長児)、国語教室(小学1年～6年)
国語算数教室(小学1年～6年) Japanese Lesson for Adult

■語学部門

英検対策講座(1次・2次)
プライベートチューチャリング(小学1年～6年)
プライベートレッスン(大人)
書道教室(4歳～大人)■音楽教室(ピアノ・バイオリン・ギター)(3歳～大人)
■どれみふあクラブ(3歳～年長児)
■うんどうクラブ(3歳～年長児)

ウィークエンドスクール(土・日)

E-mail: WeekendFriends.nyikuei@gmail.com

■幼稚教室I・II(3歳～年長児)

日本語教室(小学生以上)、国語教室(小学1年～6年)
国語算数教室(小学1年～6年)

■語学部門

英検対策講座(1次・2次)
音楽教室(ピアノ・バイオリン・ギター)(3歳～大人)

■育英ホームスクールシステム支部(NYエリア受付)

育英タワー・サンデースクール準拠コース 個別カリキュラムコース
幼稚訪問コース 英語指導コース 書道コース

E-mail: Homeschool.nyikuei@gmail.com

その他のイベント

■季節プログラム

春→親子スプリングスクール
夏→親子サマー、幼児サマー、小学生サマー
冬→幼児ウインターフラッシュ

■日ようびは日本語であそぼう(2歳半～年長児)

■子育て支援広場「ぼっぽ」(未就園のお子さま)

E-mail: Kosodate.nyikuei@gmail.com

Manhattan キャンパス
(マンハッタン)育英サタデースクール
マンハッタン校

幼児部(年中、年長)

- ベビーシッター
- 小学部(小学1年～小学6年)
 - 漢字検定、総合体育教室、音楽部、毛筆、硬筆、自習室
- 中学部(中学1年～中学3年)
 - 漢字検定、音楽部、毛筆、硬筆、アドバンス(図鑑)、自習室
- 高等部(高校1年・高校2年)
 - 漢字検定、音楽部、毛筆、硬筆、自習室



Location1: Friends Seminary
Location2: Grace Church School
Phone: (201)947-4832
※土曜日のみ: (201)637-3927
(201)449-4501
Fax: (201)944-3680
E-mail: SatM.nyikuei@gmail.com

週日・年末ともに
マンハッタン内で様々な日本語の
プログラムが用意されています。

育英ポートワシントン校
(ロングアイランド)

育英サタデースクール ポートワシントン校

幼児部(年中、年長)

- ベビーシッター
- 小学部(小学1年～小学6年)
 - 漢字検定、総合体育教室、音楽部、毛筆、硬筆、自習室
- 中学部(中学1年～中学3年)
 - 漢字検定、音楽部、毛筆、硬筆、アドバンス(図鑑)、自習室
- 高等部(高校1年・高校2年)
 - 漢字検定、音楽部、毛筆、硬筆、自習室

Ikuei Saturday School of Port Washington
Location: Carrie Palmer Weber Middle School
Port Washington Office
After School
8 Maple Street #6,
Port Washington, NY 11050
Phone: (516)767-3139
土曜日のみ: (516)455-3871
(201)362-5678
Fax: (516)767-2753
E-mail(サタデー): SatPW.nyikuei@gmail.com
E-mail(アフター): AfterPW.nyikuei@gmail.com

■平日アフタースクール
特別国語教室、英検対策講座、宿題教室
いろはにほんご教室(土曜日国語クラス、作文教室)

~NY育英学園NJキャンパス全日制リフトランティングのご案内~

部門	学部	学年	定員
ニュージャージー・キャンパス			
全日制ディスクール	幼児部	年少	26
	小学部	小1	24
アフタースクール	幼児部	年少～年長	10
	小学部	小1	12
サタデースクールNJ校	幼児部	年中	24
	小・中・高	小1・高2	若干名
サンデースクール	幼児部	年中～年長	20
	小学部	小1～小6	若干名
いろはにほんご教室	国語クラス	小学生	8名
	日本語クラス	小学生	8名
	Nihongo	小学生	8名
りんごラーニングセンター			
きりんの部屋 こども園		2歳半～年長	30名
親子クラス		1歳以上、2歳程度	10名
語学部門		幼児～大人	
マンハッタン・キャンパス			
サタデースクールMK校	幼児部	年中	18
	幼・小・中	年長～中3	若干名
フレンズアカデミー		週日クラス(月～金)	
全日本幼稚園	幼児部	年少～年長	15
親子教室	およそ1歳から3歳未満	7組	
幼稚教室いちご組	幼稚3歳以下の未就学児	12	
<アフターカラス>			
いろはにほんご教室	(日本語基礎教室、国語教室、Japanese Lesson for Adult)、国語算数教室、書道教室、音楽教室(ピアノ・バイオリン・ギター)、プライベート・セミプライベート・チューチャリング		
幼稚訪問コース	英語指導コース	書道コース	
育英ホームスクールシステム 本部 (NJエリア受付)	育英サタデー・サンデースクール準拠コース 個別カリキュラムコース		
検定部門	E-mail: Kentei.nyikuei@gmail.com		
実用英語技能検定	E-mail: Eiken.nyikuei@gmail.com		
日本漢字能力検定	実用数学技能検定 TOEIC		
日本語検定	硬筆・毛筆書写技能検定試験		

ウェイティングを受付中の部門、学年もありますので、お申し込み前にまずはお問い合わせください。

部門	学部	学年	定員
ニュージャージー・キャンパス			
全日制ディスクール	幼児部	年少	26
	小学部	小1	24
アフタースクール	幼児部	年少～年長	10
	小学部	小1	12
サタデースクールNJ校	幼児部	年中	24
	小・中・高	小1・高2	若干名
サンデースクール	幼児部	年中～年長	20
	小学部	小1～小6	若干名
いろはにほんご教室	国語クラス	小学生	8名
	日本語クラス	小学生	8名
	Nihongo	小学生	8名
りんごラーニングセンター			
きりんの部屋 こども園		2歳半～年長	30名
親子クラス		1歳以上、2歳程度	10名
語学部門		幼児～大人	
マンハッタン・キャンパス			
サタデースクールMK校	幼児部	年中	18
	幼・小・中	年長～中3	若干名
フレンズアカデミー		週日クラス(月～金)	
全日本幼稚園	幼児部	年少～年長	15
親子教室	およそ1歳から3歳未満	7組	
幼稚教室いちご組	幼稚3歳以下の未就学児	12	
<アフターカラス>			
いろはにほんご教室	(日本語基礎教室、国語教室、Japanese Lesson for Adult)、国語算数教室、書道教室、音楽教室(ピアノ・バイオリン・ギター)、プライベート・セミプライベート・チューチャリング		
幼稚訪問コース	英語指導コース	書道コース	
育英ホームスクールシステム 本部 (NJエリア受付)	育英サタデー・サンデースクール準拠コース 個別カリキュラムコース		
検定部門	E-mail: Kentei.nyikuei@gmail.com		
実用英語技能検定	E-mail: Eiken.nyikuei@gmail.com		
日本漢字能力検定			